

アジ研

発展途上国の明日を展望する分析情報誌

ワールド・トレンド

特集 ラオスにおける国民国家建設 —理想と現実

5

- 「チンタナカーン・マイ」を再考する
- ラオス人民革命党支配の確立
- 党政関係の実態
- 国家建設過程における理想的国民像の変化
- 国家財政と国有企業
- 対外債務と債務持続可能性
- 第九回党大会後のラオス

創刊 200 号記念特集「トレンドを振り返る」

2012

No.

200

フォトエッセイ ● ラオスの子供図書館活動から—山のこどもたち、町のこどもたち



1	巻頭エッセイ／国民国家のつくり方	増原善之
	特集 ラオスにおける国民国家建設—理想と現実	
2	特集にあたって—「チンタナカーン・マイ」を再考する	山田紀彦
6	ラオス人民革命党支配の確立—地方管理体制の構築過程から	山田紀彦
10	党政関係の実態—経済・社会開発計画作成過程の事例から	山田紀彦
14	国家建設過程における理想的国民像の変化	矢野順子
18	国家財政と国有企業—国有化、民営化、そして、商業化	ケオラ・スックニラン
22	対外債務と債務持続可能性	鈴木基義
26	第九回党大会後のラオス—「四つの突破」という新たなスローガン	山田紀彦
30	フォトエッセイ ラオスの子供図書館活動から—山の子どもたち、町の子どもたち	安井清子
	創刊200号記念特集「トレンドを振り返る」	
34	統計とビジュアルで振り返る—途上国この約20年間の変化	研究情報システム課
36	回顧・『アジ研ニュース』のころ	大岩川 嫩
42	中国特集にみる二つの「初心」	大西康雄
44	開発研究—国際開発はどう変わってきたのか	山形辰史
48	制度から場へ—アジ研流農村研究のこれまでとこれから	重富真一
52		
56	震災から考える 「言葉」と出会い「物語」を創る	吉田 暢
58	連載 フィールドワーク心得帖 第25回 人々から学ぶ	寺本 実
60	異文化言い分EVEN 英語が公用語であることの功罪	鈴木有理佳
	新刊紹介	
61	近藤則夫編『現代インドの国際関係—メジャー・パワーへの模索』	近藤則夫
62	船津鶴代・永井史男編『変わりゆく東南アジアの地方自治』	船津鶴代
63	ライブラリ・コーナー ラオスを知る・調べる	石井美千子
64	アジア各国・地域 経済統計 中国／香港／台湾／韓国／タイ／シンガポール／マレーシア／インドネシア／フィリピン／ベトナム／ミャンマー／インド／カンボジア／ラオス	研究支援部研究情報システム課
69	アジ研だより	

表紙写真：ヴィエンチャン市内に建つ凱旋門（写真：山田紀彦）

本誌に掲載されている記事などの内容や意見は、外部原稿を含め、執筆者個人に属し、日本貿易振興機構あるいはアジア経済研究所の公式見解を示すものではありません。

▶平成24年度の政策提言研究 6プロジェクトが発足

●アジア太平洋自由貿易圏 (FTAAP) 実現に向けての道筋に関する研究

環太平洋戦略的経済連携協定 (TPP) がFTAAP実現に向けてのプロセスとなるか否かについて検討する。また東アジア広域FTAの役割について議論する。

2012年のAPEC議長国であるロシアにて5月に開催予定のAPEC研究コンソーシアム会合に出席し、研究成果発表を行い、参加者 (APEC加盟地域からの研究者、関係官僚等) と意見交換を行う。

●中国・インドの台頭と東アジアの変容

中国、インド両国の台頭が東アジアに与える影響は多面的であり日々変化している。今年度はインドを重点研究対象とする。インドの台頭が東アジアにもたらす影響について中長期的視野を交えて分析していく。

●中東・南アジア地域の平和システム構築に向けて

中東地域では「アラブの春」と呼ばれる民主化要求運動が拡大し、政治的な変動が続いている。2011年末からはシリアの民主化運動弾圧やイランの核開発問題が焦点となり、引き続きこの地域の動向についての集中的な情報収集と討議が必要である。化石エネルギーの大半を中東に依存する日本が中東の平和システムの構築にどのように関わっていくべきかを検討する。

●対アフリカ投資誘致型実証事業

国際シンポジウムの開催を通じて企業の感染症対策に関する国際的知見と水準を確認し、同時にこれまで蓄積されたデータをもとに国際水準の論文作成を目指す。2013年のTICADVに向けてアジ研の実績とプレゼンスを広くアピールする。

●付加価値から見た国際貿易分析研究

世界貿易機関や経済協力開発機構の国際貿易に関する知見と、アジア経済研究所の国際産業連関表に関するノウハウを融合させ「付加価値貿易」の計測と分析に資する。

●ERIA/IDE-JETRO/UNIDO共同研究“Green Growth in Asia”

3月に開催されたERIA, IDE-JETRO, UNIDO共催専門家会合「Green Economy, Sustainable Innovation and Structural Change: Challenge

and Opportunity」における議論を踏まえて政策提言研究の一環として3年間の予定で実施する。

▶ウェブサイトでのレポート掲載のご案内

<http://www.ide.go.jp/Japanese/>

●ASEAN島嶼地域における接続性強化の動向 3月30日

梅崎 創

●エジプトのムスリム同胞団—新旧の課題のはざままで 3月30日

ダルウィッシュ・ホサム

●インド・東南アジア／ASEAN関係に関する文献紹介 3月29日

村山真弓

●東日本大震災とイラン核問題 3月28日 鈴木 均

●インドネシアからみた対中国経済関係 3月28日 佐藤百合

●スリランカの内戦をめぐる中国とインド 3月28日 荒井悦代

●「秩序としての混沌—インド研究ノート」

第4回 政治とカネとメディア (2) 3月27日 湊 一樹

●「秩序としての混沌—インド研究ノート」

第3回 政治とカネとメディア (1) 3月19日 湊 一樹

●米・パキスタン関係の背景 3月16日 清水 学 (帝京大学教授)

●サウディアラビア王国のシリア政策 3月13日 中村 覚 (神戸大学大学院准教授)

アジ研ワールドトレンド編集委員

林哲三郎 (委員長)、相沢伸広、阿部洋志、内川秀二、木村公一朗、佐藤千鶴子、佐藤創、真田孝之、高橋宗生、土屋一樹、濱田美紀、山岡加奈子、山田紀彦、吉田 暢

2012年6月号特集の予告

「経済発展における企業家・経営者の役割」

現在活躍中の企業家・経営者の役割を観察することを通して、新興国や発展途上国の経済発展のこれまでの軌跡、現在の状況、そして未来に向けた課題を議論する。企業ではなく企業家・経営者に焦点を当てるのは、日本以外では企業家・経営者主導のトップダウン型の経営がおこなわれ、かつとりわけ革新的な試みは彼らのアイデアとリーダーシップによって実現されることが多いと考えられるからである。

(6月15日刊行予定。タイトルは変更することがあります。)

アジ研ワールド・トレンド

第18巻第5号 通巻200号

2012年5月15日発行

編集・発行

日本貿易振興機構アジア経済研究所

研究支援部

〒261-8545 千葉市美浜区若葉3丁目2番2

電話 043 (299) 9735 FAX 043 (299) 9736

ウェブサイト www.ide.go.jp

印刷・製本 株式会社アイワード

©日本貿易振興機構アジア経済研究所2012年

個人会員入会のご案内

『アジ研ワールド・トレンド』の配付をはじめとする様々なサービスをご提供する個人会員制度がございます。年会費10,000円です。

サービス内容は以下のとおりです

●「アジ研ワールド・トレンド」(月刊) 送付

●アジア経済研究所図書館資料貸出(登録が必要となります)

●アジア経済研究所出版物(単行書) 1点追加配付いたします

●各種料金割引

〈例〉・出版物を直接ご注文のとき1割引でご購入できます (定期刊行物を除く)

・講演会受講料の割引例: 4,000円→2,000円

●ファックスにて事前に講演会開催案内をご連絡いたします

詳細は <http://www.ide.go.jp/Japanese/Members> をご覧下さい

お問い合わせ先 成果普及課 賛助会担当まで

Tel: 043-299-9536 e-mail: members@ide.go.jp

○発行後1年を経過した号は下記ウェブサイトで公開しております。
www.ide.go.jp/Japanese/Publish/Periodicals/W_trend/backnumber.html

○小誌へのご意見、ご要望をお寄せ下さい。

FAX 043-299-9736 email: wtrnd@ide.go.jp

無料ダウンロード ができます

<http://www.ide.go.jp/Japanese/Publish/download.html>

IDE-JETRO

ジェトロ・アジア経済研究所の
出版物や報告書の多くは、
PDF ファイルで無料公開しています。

■ 刊行後 5 年を経過した単行書は全文公開しています



研究双書
研究双書
基礎研究成果を
とりまとめた
途上国研究専門書



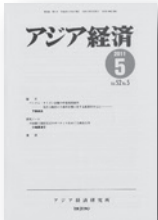
アジ研選書
理論から現場まで、
専門家からビジネスマン・学生まで、
幅広い分野でニーズ
に応える解説書



アジアを見る眼
読者層を学生、一般
社会人に設定し、
発展途上地域に
ついての幅広い知識
をわかりやすく提供

その他、随時公開しています。

■ 刊行後 1 年を経過した定期刊行物は全文公開しています



アジア経済

開発途上国に関する和文機関誌
—論文、研究ノート、資料等を
掲載



アジ研ワールド・トレンド

アジアなど開発途上地域の
政治・経済・社会の分析情報誌



ラテンアメリカ レポート

変動する
ラテンアメリカ諸国
の情勢を考察する
専門誌



アフリカ レポート

アフリカ諸国の直面
する問題を政治・
経済・社会の動き
から解説



現代の中東

中東問題の構造を
分析し、実証的デー
タを提供する
中東専門誌

■ 報告書・レポート

IDE Discussion Papers

開発途上国研究に関する新しいアイデアや
知見を世界に向けて迅速に発信し、活発な
議論を喚起することを目的とした論文草稿。

海外研究員レポート

世界各国の研究機関に派遣中の研究員による、
赴任地の政治、経済、社会等の諸事情に
関するエッセー。

VRF Series

アジア経済研究所に滞在する海外の客員研究
者によるレポートで、それぞれのテーマに
おいて日本との関わりを視点においたものも
多数あります。(英文／一部和文あり)

調査研究報告書

各研究会が取りまとめた中間報告書等を毎年
公開しています。

アジア経済研究所出版物新刊のご案内

寺本 実編 『転換期のベトナム―第11回党大会、工業国への新たな選択』

(情勢分析レポート No.17)

本体価格 1,700 円＋税／A5 判／187 p.／2012 年 2 月発行／ISBN978-4-258-30017-4

- 序章 第11回党大会を巡る議論に向けて／寺本 実
第1章 第11回党大会以降の人事と定められた方向性／寺本 実
第2章 ベトナムのマクロ経済の現状と課題―新たな成長モデルの模索―／グエン・クオック・フン
第3章 WTO 時代のベトナムの工業化／藤田麻衣
第4章 ベトナムの農業・農村開発政策―2008 年の政策転換と第11回党大会で示された方向性―／坂田正三
第5章 ベトナムの行政改革の現状と課題―人は礎―／石塚二葉
第6章 第11回党大会における「社会保障」と巡る議論の方向性／寺本 実

工藤年博編 『ミャンマー政治の実像―軍政 23 年の功罪と新政権のゆくえ―』

(アジ研選書 No.29)

本体価格 4300 円＋税／A5 判／p.348／2012 年 3 月発行／ISBN978-4-258-29029-1

- 序章 ミャンマー軍政の 23 年―なにをめぐし、なにを実現したか／工藤年博
第1章 2010 年ミャンマー総選挙結果を読む／工藤年博
第2章 国軍―正統性なき統治の屋台骨―／中西嘉宏
第3章 軍政下の民主化運動と今後の展望／伊野憲治
第4章 ミャンマーの少数民族紛争／トム・クレマー
第5章 国境地域の少数民族勢力をめぐる中国・ミャンマー関係／畢 世鴻
第6章 ミャンマー軍政下の宗教―サンガ政策と新しい仏教の動き―／土佐桂子
第7章 ミャンマー軍政の教育政策／増田知子
第8章 ミャンマー人移民の問題―越境する人的資源のゆくえ―／山田美和

佐藤幸人編 『交錯する台湾社会』

(研究双書 No.600)

本体価格 4600 円＋税／A5 判／p.374／2012 年 3 月発行／ISBN978-4-258-04600-3

- 序章 台湾社会へのアプローチ／沼崎一郎・佐藤幸人
第1章 社会の多元化と多層化―1990 年以後のエスニシティと社会階層―／沼崎一郎
第2章 台湾の女性労働・高齢者労働―日韓との比較を通じて／瀬地山角
第3章 現代台湾社会をめぐる「求心力・遠心力」と住民
―ブヌンの事例を中心とした初歩的検討／石垣 直
第4章 台湾の本土化後にみる外省人意識／上水流久彦
第5章 多文化主義言説における新移民問題／田上智宜
第6章 台北故宮と「中華」との距離
―「建院 70 周年」と「建院 80 周年」との間の連続性と非連続性／松金公正
第7章 台湾系企業および台湾人企業家・経営幹部からみた台湾と中国の関係／佐藤幸人
第8章 「開発と環境」をめぐる台湾社会の変動と市民参加
―公害・環境紛争と環境影響評価制度を中心に／寺尾忠能
第9章 社会運動、民主主義の再定着、国家統合
―市民社会と現代台湾における市民的ナショナリズムの再構築(2008～2010 年)―／呉 叡人

アジア経済研究所の出版物はインターネット書店、全国の一般の書店、大学生協等でご購入できます。ご注文の際は、発行所は「アジア経済研究所」とお伝えください。

■ 東京官書普及 <http://www.tokyo-kansho.co.jp/jetro/>
■ アマゾン・ジャパン <http://www.amazon.co.jp/>
■ 紀伊国屋 Book Web <http://bookweb.kinokuniya.co.jp/>
■ ジュンク堂 <http://www.junkudo.co.jp/>
■ ジェイブック <http://www.jbook.co.jp/p/p.aspx>
■ セブンネットショッピング <http://www.7netshopping.jp/books/>
■ e-hon <http://www.e-hon.ne.jp/>

■ TSUTAYA online <http://shop.tsutaya.co.jp/>
■ bk1 <http://www.bk1.co.jp/>
■ ブックサービス <http://www.bookservice.co.jp/>
■ 本やタウン <http://www.honya-town.co.jp/>
■ 八重洲ブックセンター <http://www.yaesu-book.co.jp/>
■ 楽天ブックス <http://books.rakuten.co.jp/>
■ livedoor BOOKS <http://books.livedoor.com/>



ルアンパバーン県クアンシーの滝(左上)。メコン川沿いのタイの方を向いて建つアヌ王の銅像(右上)。メコン川に沈む夕日(下)。(写真 山田紀彦)